

# 加賀市医療センターの病床種別一部変更について

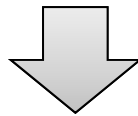
## ◆ 開院時（H28.4）一般病床：300床

HCU 10床	看護配置7:1 245床	回復期川 45床
------------	--------------	-------------

※ 基本構想、基本計画を踏まえた病床割り

### 【病床種別の考え方】

- 1) 患者の早期治療及び早期退院を促進する。
- 2) 前方・後方連携病院を確保し、地域医療連携に積極的に取り組む。
- 3) 4疾病5事業といった地域や生活に密着した疾病や、二次救急に対応する急性期入院機能を整備する。
- 4) 様々な病状に対応した集中治療室を整備する。ただし、集中治療室はハイケアユニット（HCU）とする。



## ◆ H28.10～（予定）一般病床：300床

HCU 10床	看護配置7:1 204床	地域包括 ケア 41床	回復期川 45床
------------	--------------	----------------	-------------

### 【病床種別の考え方】 ※すべての項目において基本路線に変更なし

- 1) 患者の早期治療及び早期退院を促進する。
- 2) 前方・後方連携病院を確保し、地域医療連携に積極的に取り組む。（前方連携病院のポストアキュート※<sup>1</sup>の患者、後方連携病院等のサブアキュート※<sup>2</sup>の患者に対して必要な医療を提供する。）
- 3) 4疾病5事業といった地域や生活に密着した疾病や、二次救急に対応する急性期入院機能を継続・強化する。
- 4) 様々な病状に対応したハイケアユニットを継続する。

※<sup>1</sup> ポストアキュート 急性期経過後に引き続き入院医療を要する状態

※<sup>2</sup> サブアキュート 重装備な急性期入院医療までは必要としないが、在宅や介護施設等において症状の急性増悪した状態